

GPC-6105

パルスジェネレータインタフェースモジュール用 Windows ドライバ



概要

GPC-6105 は、Windows 上から、弊社パルス出力ボードの制御を行うためのものです。弊社パルス出力ボードを Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。インストールしてすぐ使えるユーティリティのほか、動作不具合時の原因を容易に判断するための自己診断機能、各言語によるサンプルプログラムが付属しています。

特長

- 最高 10MHz の周波数出力が可能です。
- 4 チャンネルが独立してパルス出力を行うことが可能です。
- 周波数倍率をソフトウェアによって変更することが可能です。
- 10%単位でデューティ比を変更することが可能です。
- 実際にパルスを出力することのできるアプリケーションが付属しています。
- 機能や使い方を説明するオンラインヘルプ(Help.htm)をサポートしていますので、開発中に関数の詳細説明など、簡単に参照することができます。

対応 OS

Windows11 x64
Windows Server 2016 64bit
Windows 10 IoT Enterprise x64
Windows 10 x64
Windows Server 2012 R2

対応言語

Microsoft Visual C++ 2015
Microsoft Visual C# 2015
Microsoft Visual Basic 2015

注意事項

—